

はじめに

「漢字ができるようになる」とはどういうことなのか。そんな疑問をきっかけにこの『漢字たまご』は誕生しました。そして、「どんな場面で、どんな漢字を学習していくか」、「どんな学習方法があるか」ということを念頭に、長年にわたる日々の授業を通して、学習者と共に作り上げました。

このテキストは、「何ができるかが明確になっている」「漢字の接触場面から学ぶ」「漢字学習ストラテジーを身につける」という3つのことを柱としています。そして、漢字を初めて勉強する人からある程度学習した人まで、非漢字系の学習者も漢字系の学習者も共に楽しく学び合うことができます。

● 「何ができるかが明確になっている」

15の場面、トピックの中で、学習者が「生活の中で求められる漢字は何か」「漢字を使って何ができるのか」がわかるようになっていきます。こうすることで、学習者自身が「何のために漢字を学ぶのか」を意識し、明確な学習目標を設定することができます。

● 「漢字の接触場面から学ぶ」

各課の後半では、学習した漢字を実際に近い場面の中で使い、力を試みます。教室の中での疑似体験を通じ、未知の漢字に対処する推測力、応用力を養うことができます。日常生活のどこかで目にする漢字を学習することによって、学習者に「身近にある漢字が『わかる』『できる』』という実感が生まれます。それが積み重なっていくことで達成感を得ることができます。

● 「漢字学習ストラテジーを身につける」

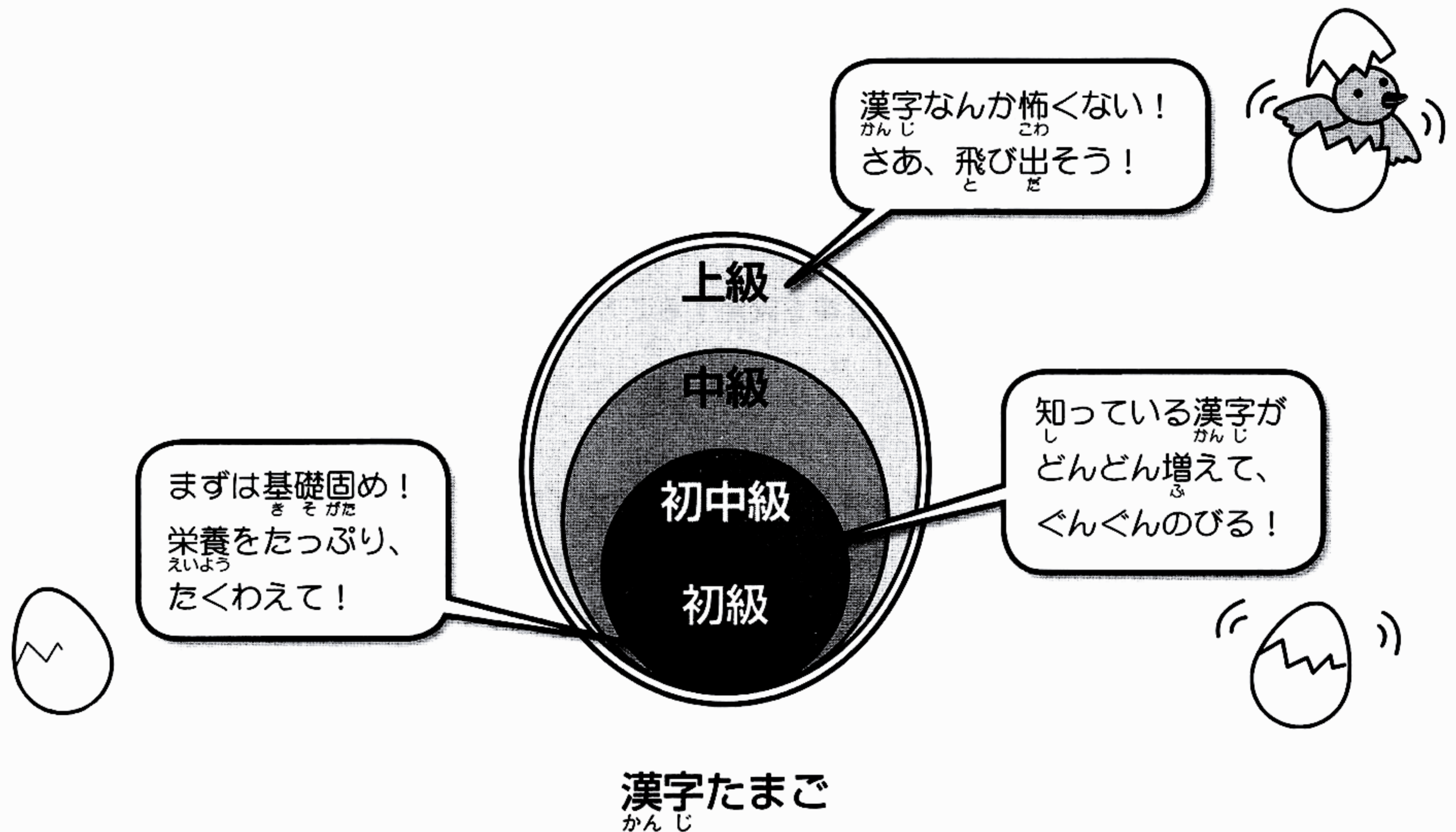
学習者が自分にあった学習方法を選択できるようになるために、漢字学習のアイデアをたくさん紹介しています。また、学習者が間違いやすい点がポイントとして挙げられ、どの部分に注意するといったことがひと目でわかります。さらに、学んだ漢字を整理し、繰り返し練習することで定着が進められるようになっていきます。

「漢字たまご」を使用することで、教室では教師と学習者のやり取りが生まれ、漢字学習が楽しく、能動的なものとなります。ぜひ、学習者のみなさんと新しい「漢字の学び」を体験してください！

2013年3月 著者一同
ねん がつ ちよしゃいちどう

「漢字たまご」とは

漢字たまごは、漢字を学習する「学習者の成長」を表しています。学習者はまず、漢字の基本となるルールを学び、基礎となる「初級の漢字」をしっかりと自分の中に身につけます。そして、次はそのたくわえた知識をもとに、自らの興味・関心、専門についての漢字を能動的に学んでいきます。そこからさらに、漢字学習が社会へと広がっていくことを、たまごの成長と重ねて表しています。



目次 Contents

もくじ

楽しく覚えよう 1—意味がかくれている漢字— 3
たの おぼ いみ かんじ

第1課 始めよう! 5
だい か はじ

仕事 働 教 泳 英 運 転 方 留

可 不可 時給 履歴書

要~



2つの漢字を持つ言葉—「歳」と「才」—
かんじ も ことば

第2課 ショッピング 15
だい か

服 品 電 別 引 送 切 安 開 閉

払う 返品 無料

価格 税 ~込

第3課 目標に向かって 25
だい か もくひょう む

進 試 験 卒 業 説 明 写 真 願 部 科

専門 就職 受験

必着



言葉の頭につく漢字—「副」「準(准)」「助」
ことば あたま かんじ ふく じゆん じゆん じよ

第4課 申し込んでみよう! 37
だい か もう こ

住 所 民 役 知 問 合 定 員 無 集 友

申し込み 参加 他

~費 在住 在学 在勤

第5課 住んでいる町で 49
だい か す まち

急 特 線 回 遅 忘 待 取 消 残

各駅停車 暗証番号 確認 預ける

精算機 訂正 振込

漢字のパーツ 59
かんじ

心 主 系 刀

第6課 旅行の計画 61

子親代屋内自由発着遠

泊まる 送迎 温泉 往復

第7課 料理を作ろう！ 73

牛魚飯菜味色茶少洗弱暗

砂糖 塩 油 卵 限定



くり返しの字に注意!!

第8課 引っ越し 85

広便利建近空室和洋有

~階 家賃 保証人 引っ越し 敷金 礼金 収納

楽しく覚えよう2一音と意味がかくれている漢字 95

第9課 働いているところで 97

足手元作返者林森村山川

返信 ~様 保存 印刷

第10課 遊びに行っ 107

場動公園鳥遊池店売産軽

美術館 展望台

第11課 地域で 117

工医紙町南以初借貸押

燃える 缶 資源ごみ 駐輪場

第12課 いろいろな健康法 127

頭顔首走声重太計不痛

健康 両~ 肩 体脂肪 秒

楽しく覚えよう3—みんなのアイデア— <small>たの おほ</small>	137
第13課 学校で <small>だい か がっこう</small>	139
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">文 研 究 課 題 習 堂 席 欠 全</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">授業 宿題 実習 寮</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">期限</div>		
第14課 日本を知る <small>だい か にほん し</small>	149
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">都 県 北 西 正 花 祭 青 黒 白 赤</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">関西 お祝い 結婚式</div>		
第15課 ニュースをチェック <small>だい か</small>	161
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">漢 字 暑 寒 去 質 答 同 思 考 銀 悪</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">調べる 増える 減る 過去</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">殺す 盗む 逮捕</div>		
楽しく覚えよう4—同じ読み方、違う意味の漢字— <small>たの おほ おな よ かた ちが い み かんじ</small>	171
読み方に気をつけよう1 <small>よ かた き</small>	172
読み方に気をつけよう2 <small>よ かた き</small>	173
もう少しやってみよう <small>すこ</small>	175
もう少しやってみよう① (第1課～第4課) <small>すこ だい か だい か</small>		
もう少しやってみよう② (第5課～第7課、漢字のパーツ) <small>すこ だい か だい か かんじ</small>		
もう少しやってみよう③ (第8課～第11課) <small>すこ だい か だい か</small>		
もう少しやってみよう④ (第12課～第15課) <small>すこ だい か だい か</small>		
INDEX (音訓索引) <small>おんくんさくいん</small>	187

本書の構成と使い方

ほんしょ こうせい つか かた

◆ 学習する漢字について

『漢字たまご』で学習する漢字は、初級162字、初中級164字です。『漢字たまご 初級』『漢字たまご 初中級』の2冊で、日本語能力試験N5、N4レベルの漢字の学習ができます。各課で学習する漢字は、次の3つの種類に分かれています。

提出漢字 ていしゅつかんじ : 読み方と書き方を学習します。
よ かた か かた がくしゅう

読める よめる : 意味と読み方がわかればいい漢字です。
いみ よ かた かんじ
 後の課で「提出漢字」として再提出されます。
あと か ていしゅつかんじ さいていしゅつ

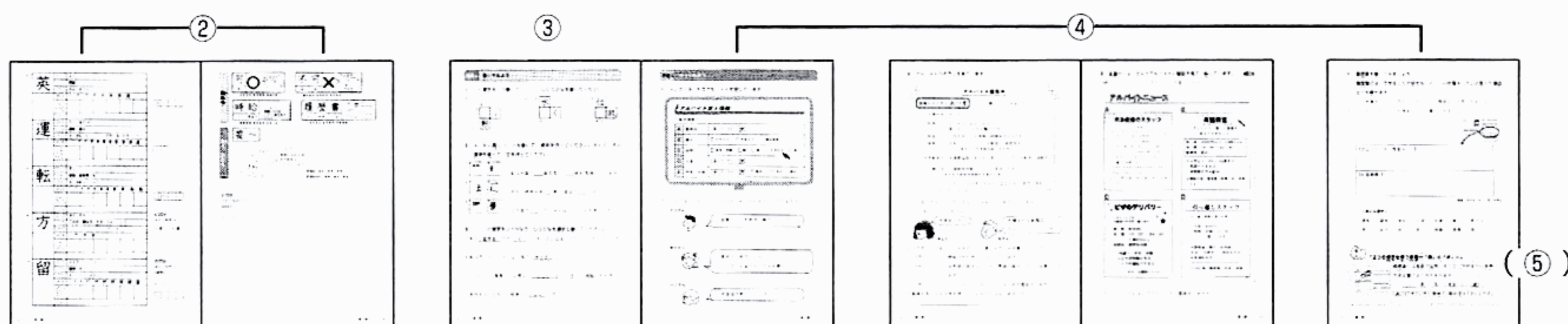
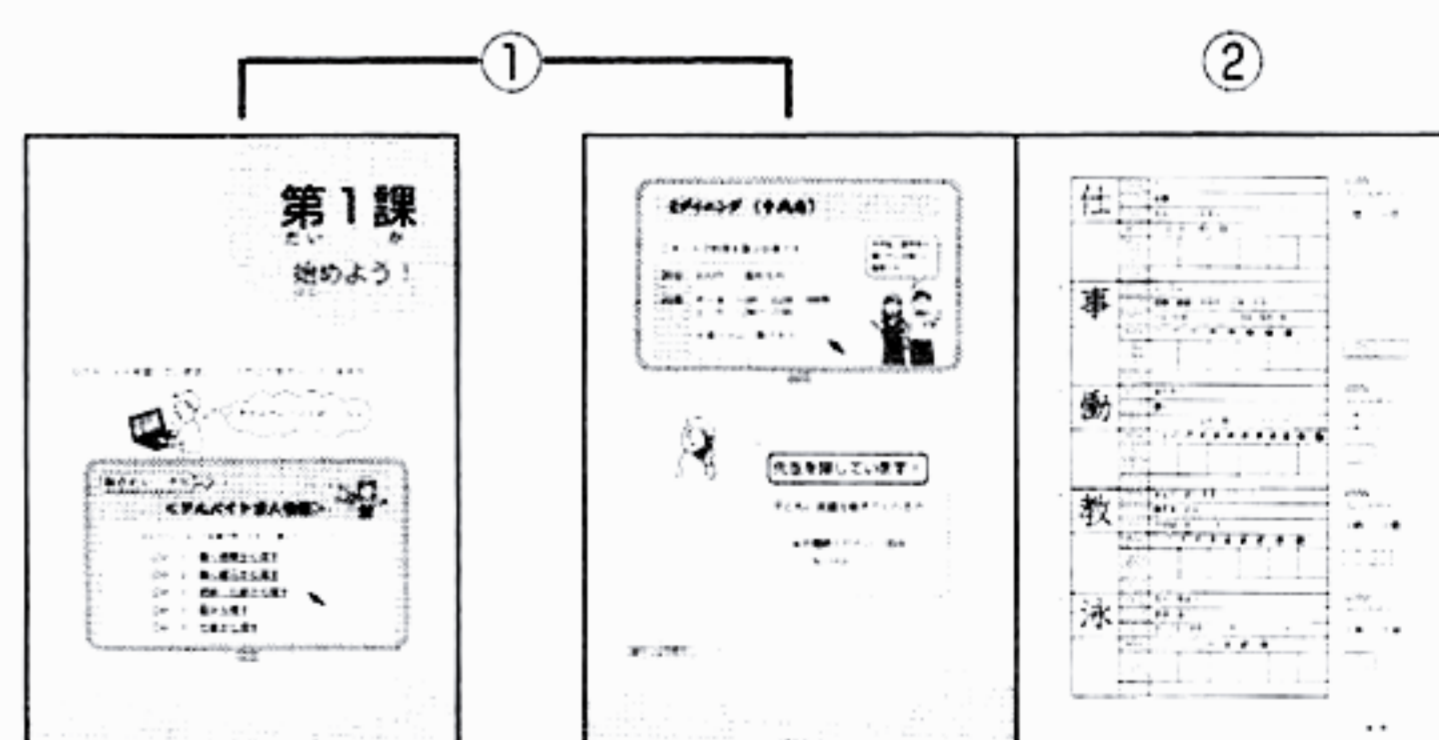
見て、わかる みて わかる : サインとして意味が理解できればいい漢字です。読みも書きも問いません。
み いみ りかい かんじ よ か と
 後の課で「提出漢字」として再提出されます。(一部例外もあります)
あと か ていしゅつかんじ さいていしゅつ いちぶれいがい

◆ 本書の構成

- ① 第1課～第15課、「漢字のパーツ」
だい か だい か かんじ
- ② 「楽しく覚えよう1/2/3/4」: 漢字のパーツ (構成要素)、形声文字、記憶法、同音異義語を紹介しています。
たの おぼ かんじ こうせいようそ けいせいもじ きおくほう どうおんいぎご しょうかい
- ③ 「読み方に気をつけよう1/2」: 1は学習者の間違いやすい読み方の確認問題です。2は音の變化のルールについて説明しています。
よ かた き がくしゅうしゃ まちが よ かた かくにんもんだい おと へん かわ せつめい
- ④ 「もう少しやってみよう」: 第1課～第15課、漢字のパーツの復習問題です。
すこ だい か だい か かんじ ふくしゅうもんだい

◆ 各課の構成

- ① タイトルページ
- ② 「提出漢字」「読める」「見て、わかる」
ていしゅつかんじ よ み
- ③ 「練習1：書いてみよう」
れんしゅう か
- ④ 「練習2：やってみよう」
れんしゅう
- (⑤ コラム)



◆ ルビについて

「練習1：書いてみよう」：文の中で漢字の読み方や書き方を問う場合、既習漢字にはルビをつけていません。

「練習2：やってみよう」：情報を取るタスクの素材（例：図表、ポスター、地図など）にはルビをつけていません。

◆ 各セクションの進め方

① タイトルページ

タイトルページには、その課の場面やトピックに合った問題がついています。これまでに習った漢字から新しい漢字の意味や読み方を推測して、問題にチャレンジします。タイトルページの問題を解くことで、これまでの復習にもなります。問題の答えは次のページにあります。また、そのページのイラストには、その課で学習する漢字が入っています。学習する漢字がどんな場面で使われているのか、その課の漢字を学習することで「何ができるようになるのか」ということを意識しましょう。タイトルページの問題が難しく感じられても、心配ありません。問題の次のページにある答えを見たり、イラストを見て知っている漢字を探したりしましょう。そして、その漢字がどんなところで使われているのか、どんな意味か、どう読むのかなどを考えます。

② 「提出漢字」

提出漢字の通し番号 この段階で覚えてほしい読み方が太字になっています。

方	読み方	ホウ かた
	ことば	この方 読み方 夕方 方法 <行方>
	例文	あの方ほどなたですか。/ この漢字の読み方がわかりません。
	書き順	一 二 三 方
方		
memo		

母語訳、オリジナルの記憶法、イラストなど、自由に書けるスペースです。

日本語能力試験N4、N5レベルの語彙を中心に、課のトピックに合ったものを載せています。太字になっている語は、N4、N5レベルの漢字が使われている重要語やそれ以外でも覚えるのが望ましいと思われる語です。

熟字訓など特別な読み方は「ことば」の欄に < > で紹介しています。

ここでは、タイトルページで紹介した漢字を1字ずつ練習していきます。「漢字のはじまり」「漢字のきほん」(『漢字たまご 初級』)や「漢字のパーツ」「楽しく覚えよう」「読み方に気をつけよう」などを参考に、漢字の覚え方を考えながら練習しましょう。できるだけいろいろな覚え方のアイデアに触

Eダイニング (中央店)

◎ホールで料理を運ぶ仕事です

時給	900円～ (高校生可)
時間	月～金 10時～22時 (4時間～) 土・日 12時～22時 ※週3日以上働ける方

大学生、留学生も
働いている楽しい
職場です！



先生を探しています！

子どもに英語を教えてくれる方

★お電話ください (田中)

TEL 042-〇〇〇〇-□□□□

前のページの答え：
まえ ことば

②

1	仕	読み方	シ ジ つか-える
		ことば	仕事 しごと
		例文	将来、どんな仕事をしたいですか。 しょうらい しごと
	書き順	ノ イ 一 仕 仕	
	仕		
	memo		
2	事	読み方	ジ こと ズ
		ことば	仕事 事故 事務所 大事 行事 しごと しご じむしょ だいじ きょうじ
		例文	日本で仕事をしたいです。/事故で電車が遅れています。 にほん しごと しご でんしゃ おく
	書き順	一 一 一 一 一 一 一 事	
	事		
	memo		
3	働	読み方	はたら-く どう
		ことば	働く はたら
		例文	コンピュータ会社で働いたことがあります。 がいはや はたら
	書き順	ノ イ イ 一 一 一 一 一 働 働	
	働		
	memo		
4	教	読み方	キョウ おし-える おそ-わる
		ことば	教える 教室 おし きょうしつ
		例文	中国語が教えられます。 ちゅうごくご おし
	書き順	一 + 土 艹 考 考 考 考 教 教	
	教		
	memo		
5	泳	読み方	エイ およ-ぐ
		ことば	水泳 泳ぐ すいえい およ
		例文	私は水泳が得意です。/何メートルぐらい泳げますか。 わたし すいえい とくい なん およ
	書き順	ノ ミ ジ 一 一 一 泳 泳	
	泳		
	memo		

ポイント
①どっちがいい?
A 仕 B 仕

仕事

ポイント
②どっちがいい?
A 働きます
B 働らきます

く

ポイント
③どっちがいい?
A 教 B 教

える

ポイント
④どっちがいい?
A 泳 B 泳

ぐ